

CANSER
graphix

謹賀新年

皆様と共に発展と飛躍の年を迎えました事をお慶び申し上げます。
今年も益々の向上を目指し、全員一丸となり精進致します。
旧年中の各位のご愛顧を深く感謝申し上げますと共に、
今後一層のご厚情をお願い申し上げます。

平成二十三年 元日

株式会社おたのしみ研究所
ハリレムスタッフ一岡

www.harlem.co.jp

HARLEM BXCAFE



HARLEM

"It's Absolutely Raw!"
SPITEM OUT!

MONTHLY
MAGAZINE

This Magazine gives y'all
Hip Hop Headz The Real
Words from the Real Scene...

TAKE FREE

www.harlem.co.jp

01

January
2011

Volume 034 - Issue 161



COVER INTERVIEW: DJ KEN-SKE

from EVERY TUESDAY PARTY at BX CAFE
"ROYAL FLUSH"

TOPS: GOATS HEAD FLANNEL ¥12,600 · INNER: MISHKA x MAD DECENT TEE ¥5,250
CAP: HAIL MARY SNAPBACK ¥4,935 すべてMISHKA (その他モデル私物)



3
Tres Magueyes
TEQUILA

HARLEM
www.harlem.co.jp

ショットフェア!



2011年も
テキーラで乾杯!!
とゆうことで1月は、
“トレスマゲイヤス”を
お得な価格でご提供!!

[ショット]
¥500!
[ショットガン]
¥400!

HARLEM MEMBER は、さらにお得なプライスで!!

*ショットガンは [HM] ディスカウント対象外です、
予めご了承ください。



新年明けましておめでとうございます。
本年もHARLEM共々、パーテンドーズを宜しくお願い致します。

INTERVIEW: DJ KEN-SKE

from EVERY TUESDAY PARTY at BX CAFE
“ROYAL FLUSH”

Cover & Interview Photo by SHINICHIRO SAITO (SPELA)

『探究すればするほど発見はあるし、
毎週やってるからにはより突っ込んでやれるように…』
プレイに対する飽くなき探求心が、ひとつのパーティーを創りあげてゆく。
RESIDENT DJ KEN-SKEが“ROYAL FLUSH”の魅力に迫る。



・ OUTER: WATERGATE WAXED CANVAS PARKA ¥29,925
・ TOPS: HEATSEEKER CREWNECK ¥12,600
すべてMISHKA (その他モデル私物)

●まずは2010年を振り返って、どんな1年でしたか？
BX CAFEで毎週“ROYAL FLUSH”をやっている中で、いつかはGUEST DJをBX CAFEでも呼びたいとずっと思っていたんですけど、その念願だったGUEST DJとしてELI ESCOBARを呼ぶことが出来たのが嬉しかったですね。彼の音楽に対する姿勢を見ることが出来たのは大きいですね。海外のトップDJである彼の音楽に対する取り組み方に凄く感動して、今自分がやっていることにも自信を持って出来るようになったし、漠然とだけ2011年の目標みたいなものも自分の中では見えてくるようになりましたね。“ROYAL FLUSH”は、ひとつのパーティーとして各週それぞれ

色が出て、いい形に持ってこれたかなと思ってます。それと並行して、“RED ZONE”で第5週目にやらせてもらったり、他のクラブでもメインストリームのHIP HOPをプレイする機会も持ちつつ、“ROYAL FLUSH”でやっているようなOLD SCHOOLのHIP HOPとかHOUSEとかDANCE GLASSICSとかも今まで以上に掘り下げてプレイする機会も増えました。あとは、自分単体のMIX CDではないですけど、ZEN-LA-ROCKというラッパーのCDの制作にも携わる事が出来たので、自分の中で色々プラスになった年だったと思います。そして私生活で子供が出来たっていうのも大きな一つの出来事だったので、凄く充実した一年だったと思います。

●2011年で“ROYAL FLUSH”も3周年を迎えますが、この3年間の変化は？
“ROYAL FLUSH”は月1のパーティーではなくて毎週やっているパーティーなので、OLD SCHOOLとかの古い曲に関してはマンネリ化する恐れもあるじゃないですか。そういう状況の中では、いわゆる誰でも知ってる定番モノ以外のところを掘っていかないと、せっかく毎週やっても意味がないし、自分も楽しめなくなると思うんですよ。探究すればするほど発見はあるし、毎週やってるからにはより突っ込んでやれるようにというふうに、この3年間でなってきたと思います。古いものだけでなく、最近の新譜のHOUSEやNU

DISCOとかも交えてかけられるような良い感じものはかけたりしてます。“ROYAL FLUSH”ではSERATOを使ってプレイしているけど、古い曲に関していえばだいたいレコードから録ってデータ化してるのでレコードへのこだわりみたいなものは以前と変わらない、というかむしろここ3年間で年々強くなってきているので、この3年でレコードに対する出費も“ROYAL FLUSH”を始めた当初より確実に増えてると思います(笑)。

●**どんなレコードを中心に買われているんですか？**
HIP HOPでいうと自分的には今は80年代のHIP HOPとかですかね。まだ完成されてない、凄く粗いHIP HOPが好きで。“ROYAL FLUSH”でかけられるようなフロア向けの曲もたくさんありますが、なかなか難しいものもそれ以上にたくさんあって、そういうイナたいダメダメなものも含めてよく買ってるのはその辺ですね。HOUSEだったら、80年代のホントにチープな感じのCHICAGO HOUSEとか、90年代の全盛期のHOUSEが好きでよく買ってます。当時ってHIP HOPのDJもHOUSEをかけたりして、クロスオーバーしてたと思うんですよ。BOBBY KONDRERSとかは今はREGGAEをやってるけど、昔はHOUSEのレコードリリースして、またその内容が凄く良くて。あと、シャウトとかでCLARK KENTの名前が入ってたりする曲もあったりして、本当の意味でクロスオーバーしてた時期だったんですよ。この間来日してたTODD TERRYも聴きにいったらまさにそんな感じまる出しで、一言で表すなら「B-BOY HOUSE」でした。あと、もう世の中で当たり前に評価されている曲、「これは当時流行った凄く有名な曲で、誰もが認めるCLASSICです」というレッテルが貼られているような曲には疑ってかかるようにして。今の自分の耳で聴いて「これ今っぽいな」とか「誰も見向きもしないけど、超かっこいいな」とてものをよく探してますね。DANCE CLASSICSにしても、昔の12インチに入っているバージョンって、1曲10分以上とかでレコード1面めいっぱい切ったりしてるのとかよくあるけど、CDとかデータ化されてないものもまだまだあるし、B面に入っているDUBとかに凄くいいものがあったりもして。DANCE CLASSICSに関して、いわゆるド定番というよりも、ITALO DISCOとかちょっと変なものも買っていて、探しているものもまだまだあるし、今後も買っていくと思います。

●**“ROYAL FLUSH”の今後の展望は？**
前回やったELI ESCOBARみたいに、“RED ZONE”でプレイするGUEST DJが“ROYAL FLUSH”でもプレイしてくれる機会が増えたらいいなと思いますよね。今まではそういう形でやるのがなかったので、今後はどんどんそういうパターンを作って機会があればGUEST DJを呼んで、いい刺激にしたいと思ってます。あとは、最近他のクラブではレコードでDJする機会をちょっと設けていて。これだけSERATOが普及した今となっては、レコードでDJすることが特別みたいにもなってると思うんですよ。普通に遊びに来ている人たちは、レコードでやるかSERATOでやるかなんて気にする人はあんまりないかもしれないけど、やっぱり中にはレコードが好きな人もいると思うんですよ。今自分でレコードでやる機会を設けたことで、フィリングや緊張感なんかも新鮮に感じるし、1曲1曲への集中力もコンピューターでやる時と全然違うから、みんなにもいい刺激になると思うんですよ。だから機会があれば“ROYAL FLUSH”でもレコードを使ってDJしてみたいっていうのはありますね。「今日はレコードでやろう」とって他のDJたちと話して、出演者一同レコードでやる日があっても面白いんじゃないかなと。今遊びに来てくれているお客さんの中には、下手したらレコードでDJをやっている空間に来たことがない子もいると思うんですよ。ここ2〜3年でクラブに来始めた子たちは、SERATOでやるのしか見たことがない子もいるだろうし、だからレコードでやるのを見て新鮮に感じてもらえたらなって思います。

●**KEN-SKEさんを含め、同い年のDJの方々が第一線でやられていますか？**
同い年だからってという感覚は自分の中ではそこまでなかったですね。でもそうやって改めて言われてみる

と、ハーレムのレギュラーDJ陣で同い年といえば王子(KOMORI)、モックン(MOTOYOSI)とかSAHですよね。各曜日にいるんですね！「みんな頑張ってるな」と思います。ちょっと前まで若手なんて言われてたけど、自分たちの世代はもう全然若手じゃないですからね。むしろベテランですよね。若いDJの子だと22、3くらいの子もいるし。でも昔に比べて同世代が頭でやってるパーティーも増えたから、自分にとってもいい励みになり、いい刺激にもなりますね。

●**BX CAFEに対する特別な思いはありますか？**
元々ここで初めてDJさせてもらったのは、SAFARIくん、INOUEくん、SACHIHOくんがやっていた“SPUMONI”ってイベントが最初で、それもHARLEMではなくBX CAFEだったし、今も“ROYAL FLUSH”をやってるし、そう考えるとDJとしてはHARLEMよりもBX CAFEの方が付き合いは長いですからね。そういう意味では思い入れはありますよね。2階にはない雰囲気もあるし、自分がDJじゃない時に遊びに来て、

最終的にはBXに行っちゃいますしね。

●**今月で“RED ZONE”は10周年を迎えます。**
今こそKOYAさんとKANGOさんと一緒にやらせてもらってますけど、始まった頃はお客さんとして毎週のように遊びに行ってたし、もう10年も経つんだって感じですよ。この場をお借りしておめでとうございます。自分がOPEN UP DJをやってた時期もあったし、いろいろと苦労した時期もあったけど、“RED ZONE”が

10年続いているっていうことは自分にとっても凄く嬉しいです。今もこうやって携われていることに対しても凄く感慨深いし、素晴らしいことだと思ってます。継続は力なりって言いますが、10年間一つのイベントとして続けて、尚かつ常に前進しているのは凄いです。自分もそれに関わっているという

点で、もっと見習うべきだと思いますね。今後ともその姿勢のまま続けていって欲しいと思います。

●**ご家族の存在は音楽性に影響がありますか？**
子どもはまだ赤ちゃんだから、音楽を認識したり音で喜んだりはないけど、やっぱりいい音楽が自然とあるような家庭を築きたいと思いますね。子どもが物心ついたら自分がやってる音楽に対して理解して欲しいというのはあります。よく子どもがいることで自分も頑張れるっていうじゃないですか。人からそういう話を聞いても実際に産まれるまでは「そうなのかな」とって思ってたけど、やっぱりそうでした(笑)。自然と「頑張らなきゃ」とって思うようになりましたね。そういう面では、子どもが出来たことによって、精神的にプラスになっている部分はありますね。家で音楽を聴く時、子どもが寝てるからって気を遣うこともあるけど、「子どもの為にもDJを頑張ろう」とって思えるようになりました。胎教ではMICHAEL JACKSONとか聴かせてたんですけど、将来的にHIP HOPだろうがROCKだろうがPOPSだろうが、子どもには何かしら音楽を好きになって欲しいし、かといって強制はしたくないですね。物心ついて来たらまず好きになるのは教育テレビとかの曲なんだろうけど、物心つく位までは自分の好きな音楽を聴かせたいと思ってます。

●**2011年の抱負を教えてください。**
メインフロアでもガッツリやって、“ROYAL FLUSH”でももっと掘り下げているんな曲をかけていきたいと思ってます。レコードを買ってるといってもそれは氷山の一角で、自分の知らないような曲もまだまだたくさんあるし、欲しいものもたくさんあるので、そういうものを自分に取り込んで今まで以上に発信していけたらと思ってます。制作面で今考えているのは、前回CDに参加させてもらったZEN-LAくんにもちょっと協力してもらって、MIX CDを作ろうかなとは考えてます。あとは、いろんなパーティーに遊びに行くことですね。自分の中では現場に足を運ぶってことを大事にしているんですよ。何でもそうだと思うんですけど、人が「こういうのがヤバイ」とか「こういうのが流行ってる」とか言っても、自分で確かめないとイヤなんですよ。その場に行かなきゃ解らないことってあると思うんですよ。百聞は一見にしかずじゃないんですけど、そういうところで受ける刺激って大きいから、可能な限りいろんな現場に遊びに行くことは今後も続けていきたいと思ってます。

●**最後に読者にメッセージをお願いします。**
火曜日は“RED ZONE”で最新のHIP HOPも楽しめるし、自分がやってる“ROYAL FLUSH”では昔の古い音楽を軸としながら定番モノから深いところまで楽しんでもらえるので、是非遊びに来て下さい。色々便利な世の中になって、音楽もDJのミックスもタグでダウンロード出来たりするよう時代だけど、ファイルと現場はまったく別物なのでぜひクラブに来て楽しんで欲しいです。あとここ最近のクラブ事情ですが、世間は何かあったらすぐに「クラブは悪い」としてたがるし、そうなるとみんなの楽しむ場所もどんどん減っていきただけだから、楽しむ時はおいに楽しんで、最低限のルールを守ってハメを外しすぎずに、節度を持って遊びましょう。クラブに遊びに来る時は家に帰るまでがクラブです！ !!

- DJ KEN-SKE SELECT “BEST 3”
“MASH-LA-ROCK” - ZEN-LA-ROCK
タイトルどおりのZEN-LA-ROCKのマッシュアップアルバム。新旧ゴッチャ混ぜなビートにZEN-LA氏が乗っかっていますが、全てが見事にZEN-LA色。ガッツリFUNK汁出てます。自分もMIXで参加しました。
“LET ME SHOW YOU LOVE” - ROMANTHONY
’94年作。みんな大好きDAFT PUNK - ONE MORE TIMEで歌ってる人です。中性的なちょいプリンスっぽいボーカルが印象的な曲です。ビートも跳ねてて踊らさずにはいられません。
“THE 900 NUMBER” - THE 45 KING
いつでもプチ上がれるノリノリパーティーチューン！メインフロアでも未だに現役一軍選手、“ROYAL FLUSH”でもたまにお世話になります。DJ KOOL - LET ME CLEAR MY THROATも含めHARLEMでも良く耳にしますね。今後も一生お世話になるであろう一曲です。

・TOPS: VARSITY PULLOVER HOODIE ¥13,650 ・CAP: KEEP WATCH NEW ERA ¥6,825 すべてMISHKA (その他モデル私物)
[MISHKA TOKYO] 〒150-0001 渋谷区神宮前3-28-5 磐梯ビル1F TEL: 03-6447-2813

PARTY SCHEDULE

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
<p>2 SORRY... CLOSED New Year Holydays</p>	<p>3 SORRY... CLOSED New Year Holydays</p>	<p>4 SORRY... CLOSED New Year Holydays</p>	<p>5 SORRY... CLOSED New Year Holydays</p>	<p>6 SORRY... CLOSED New Year Holydays</p>	<p>7 EVERY FRIDAY NIGHT PUNCH OUT!!! ~大新年会~其の一 @BX CAFE ☑ WATARAI, HAL, SAH ☑ SHUNSUKE ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>	<p>8 EVERY SATURDAY NIGHT Kings Court ~大新年会~其の二 @BX CAFE ☑ SAFARI, INOUE, MOTOYOSI ☑ C.T ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>
<p>9 DANDELION @BX CAFE ☑ HAZIME, T.FE, ALAMAKI, SHEIKER, MOCHI GUEST LIVE: DABO ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D</p>	<p>10 SORRY... CLOSED</p>	<p>11 EVERY TUESDAY NIGHT RED ZONE @BX CAFE ☑ KOYA, KANGO, KEN-SKE ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>	<p>12 SORRY... CLOSED</p>	<p>13 EVERY THURSDAY NIGHT Apple Pie @BX CAFE ☑ HARUKI, KOMORI ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>	<p>14 EVERY FRIDAY NIGHT PUNCH OUT!!! @BX CAFE ☑ WATARAI, HAL, SAH ☑ SHUNSUKE ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>	<p>15 EVERY SATURDAY NIGHT Kings Court @BX CAFE ☑ SAFARI, INOUE, MOTOYOSI ☑ C.T ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>
<p>16 SORRY... CLOSED</p>	<p>17 SORRY... CLOSED</p>	<p>18 EVERY TUESDAY NIGHT RED ZONE 10TH ANNIVERSARY SPECIAL PT.1 ☑ KOYA, KANGO ☑ BOBBY BX CAFE ROYAL FLUSH "BLACK LOUNGE" ☑ KEN-SKE, SAH, MOCHI, TOKISHIN ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>	<p>19 SORRY... CLOSED</p>	<p>20 EVERY THURSDAY NIGHT Apple Pie ☑ HARUKI, KOMORI ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>	<p>21 EVERY FRIDAY NIGHT PUNCH OUT!!! ☑ WATARAI, HAL, TOYO ☑ SAH, SHUNSUKE BX CAFE BEATRIP ☑ Mike-Masa, ALAMAKI ☑ TAKU ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>	<p>22 EVERY SATURDAY NIGHT Kings Court ☑ SAFARI, INOUE, MOTOYOSI ☑ C.T BX CAFE HIGHER ☑ MOTOYOSI, A-KAY ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>
<p>23 SORRY... CLOSED</p>	<p>24 SORRY... CLOSED</p>	<p>25 EVERY TUESDAY NIGHT RED ZONE 10TH ANNIVERSARY SPECIAL PT.2 "DJ STRETCH ARMSTRONG TOKYO TOUR" ☑ KOYA, KANGO ☑ DJ STRETCH ARMSTRONG from NYC ☑ TSUKASA BX CAFE ROYAL FLUSH "YELLOW MAGIC" ☑ KEN-SKE, O-MEAN, HIKOICHI, A2C ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>	<p>26 NEVER BROKE SP "DJ STATIK SELEKTAH & TERMANOLOGY JAPAN TOUR 2011" ☑ NAOYA, 8 MAN, NUCKEY ☑ STATIK SELEKTAH & TERMANOLOGY SOUND: BIG BLAZE WILDERS DANCE SHOW CASE: 舞(オナナチカワ), TRIPLE CLUTCH, S.O.D., LYRICAL THANKS & BLOCK DIAMOND GO GO DANCER; BLUE MAGIC GO GO DANCERS ☑ C.E.O. KAZU BX CAFE GOOD TIMES 1.5 ☑ BEERT, TWEETY ☑ SHU-G ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>	<p>27 EVERY THURSDAY NIGHT Apple Pie ☑ HARUKI, KOMORI BX CAFE SARU NIGHT ☑ SANTA INOUE & SPECIAL GUEST ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>	<p>28 EVERY FRIDAY NIGHT PUNCH OUT!!! ☑ WATARAI, HAL, SAH ☑ SHUNSUKE BX CAFE BEATRIP ☑ Mike-Masa, ALAMAKI ☑ WATAYOSHI ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>	<p>29 EVERY SATURDAY NIGHT Kings Court ☑ SAFARI, INOUE, MOTOYOSI ☑ C.T BX CAFE ☑ SPECIAL GUEST ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>
<p>30 SORRY... CLOSED</p>	<p>31 Mo'PhatParty ☑ MASA-GO, MASAKI (C.R.E.A.M.), TATS ☑ KANGO SPECIAL SHOWCASE: · ZENITH (BUTTER, PINO, TAISHOW) · LYRICAL THANKS (NAOTO, MOTOI, HIRO, KAZUYA, JUN, BA-TA) & more ☑ YAMAKOU ☑ OPEN. 23:00 ¥3,000/1D ¥2,500/1D (with flyer)</p>	<p>2/1 EVERY TUESDAY NIGHT RED ZONE ☑ KOYA, KANGO ☑ ATSUSHI BX CAFE ROYAL FLUSH "BLUE CHIP" ☑ KEN-SKE, MOB, TOKU, REVOLVER ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>	<p>2 SUNSET the platinum sound Presents DANCEHALL FLEX SOUND: SUNSET the platinum sound, BURST RISE, SHINING STAR "新春! 紅白BUSS合戦" -BTEAM- 紅TEAM- KILLA BAM BAM, DIZZY, DINGO (fro. BURST RISE), DAIKI (fro. SHINING STAR), アタチマン J-REXXX, DANGER SHU, KOHGO, TOO SINGIN', YuKARI, CHAKA-POY, NATER リポーター: DJ ヨンコン ☑ OPEN. 23:00 *with flyer: ¥500 off!! MENS: ¥2,500/1D LADIES: ¥2,000/1D * t.l.l 25:00. LADIES ONLY ¥1,000/1D *</p>	<p>3 EVERY THURSDAY NIGHT Apple Pie ☑ HARUKI, KOMORI ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>	<p>4 EVERY FRIDAY NIGHT PUNCH OUT!!! ☑ WATARAI, HAL, SAH ☑ SHUNSUKE BX CAFE BEATRIP ☑ Mike-Masa, ALAMAKI ☑ Itsuki ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>	<p>5 EVERY SATURDAY NIGHT Kings Court ☑ SAFARI, INOUE, MOTOYOSI ☑ C.T BX CAFE SOUL FOOD ☑ T.FE and GUEST ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>
<p>6 SUNDAY DELIGHT ☑ HAZIME, SAH BX CAFE ☑ ALAMAKI ☑ OPEN. 22:00 ¥2,500/1D</p>	<p>7 MONSTER CRATE ☑ O-MEAN, TAKU, KUNNY, ATSUSHI, shoWWgo, YU, TAKA, TAKUYA ☑ OPEN. 22:00 ¥2,500/1D</p>	<p>8 EVERY TUESDAY NIGHT RED ZONE ☑ KOYA, KANGO ☑ HIDEMI BX CAFE ROYAL FLUSH "ORANGE BLOOD" ☑ KEN-SKE, SHUNSUKE, SHEIKER, TAISEI ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>	<p>9 SQUARE ☑ ICHI, NORI, NAKAMU, TAKU, K.O, Fit, simmy ☑ SECRET ☑ あっふん, Da15 ☑ IzuMi ☑ 81tatto BX CAFE ☑ ATSU, 326, YOPPY, MUC, ACQUA, ORIY, KOKO ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D ¥2,500/1D (with flyer)</p>	<p>10 EVERY THURSDAY NIGHT Apple Pie ☑ HARUKI, KOMORI BX CAFE ☑ HAZIME, HAL ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>	<p>11 EVERY FRIDAY NIGHT PUNCH OUT!!! ☑ WATARAI, HAL, SAH ☑ SHUNSUKE BX CAFE BEATRIP ☑ Mike-Masa, ALAMAKI ☑ KUNNY ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>	<p>12 EVERY SATURDAY NIGHT Kings Court ☑ SAFARI, INOUE, MOTOYOSI ☑ C.T BX CAFE SUPA DUPA SATURDAY HOST SOUND: MASTERPIECE SOUND, POWER PLAYERZ ☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * t.l.l 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *</p>

- ☑ : DJ
- ☑ : MC
- ☑ : GUEST DJ
- ☑ : SPECIAL GUEST
- ☑ : LIVE
- ☑ : DANCE SHOW CASE
- ☑ : VJ
- ☑ : OPEN UP DJ
- ☑ : HOST
- ☑ : INFORMATION
- BX CAFE** : HARLEM 3RD FLOOR

PICK UP PARTY

JAN FEB
01 - 02

▶▶ EVERY TUESDAY “RED ZONE”

毎週平日の火曜という難しい状況下で、平日のパーティーの概念を全てブチ壊し、週末と錯覚するほどの集客力を誇る『RED ZONE』がとうとう10周年を迎え11年目に突入!! 10周年を記念し、1/18にはアニバーサリーパーティー、1/25はNEW YORKより [STRETCH ARMSTRONG] がお祝いに駆けつけ、2週に渡り10周年記念パーティーを開催!! NEW YORKのパーティースタイルを日本で再現したい一心で始められたこのパーティーも、今やアメリカ本土のDJ達からも注目され、こぞって来日するまでに!! BLACK MUSICを中心にHOUSE、ERECTRO、そしてROCKなど、ここから発信されるクラブスタイルは世界最速!! 最先端!!! そして常に根底にあるのはDJ KOYAとDJ KANGOのまっすぐ過ぎるほどストレートな“HIP HOP”!!! 流行から文化を創りだすほどの影響力を持ち、もはや日本のクラブシーンを牽引しているといっても過言ではないパーティー。それが [RED ZONE] だ!!!!!!

EVERY TUESDAY



※24時までにFLYERを持参すると、¥1,000/1Dで入場することができます。



L>R: KOYA, KEN-SKE, KANGO

▶▶ BX CAFE “ROYAL FLUSH”

『RED ZONE』の上位階、BX CAFEにて毎週異なるテーマで開催されるWEEKLY PARTY『ROYAL FLUSH』!! 温故知新といったブラックミュージックの文化を、そのプレイで忠実に紹介してくれるのは、東京をはじめ全国各地、世界はマイアミにおいてもプレイ経験を持つDJ KEN-SKE!!



第1週目は、最先端からレア音源まで幅広い内容でお贈りする『BLUE CHIP』、第2週はダンスクラシックスを中心とした『ORANGE BLOOD』、そして第3週はブラックミュージックの神髄を深く深く掘り下げる『BLACK LOUNGE』、第4週はHIP HOPからHOUSEまで全てのダンスミュージックを網羅する『YELLOW MAGIC』、さらにレアな第5週目はDJ KANGO (RED ZONE) とDJ KEN-SKEが入り替わる [特別な夜] 『RED LIGHT SPECIAL』と、毎週火曜のパーティーとは単に言い表せない濃厚な『ROYAL FLUSH』フリークは増加の一途である…。

▶▶ EVERY THURSDAY “APPLE PIE”

R&B PARTYの代名詞Apple Pie。その確固たるスタイルが打ち立てた金字塔はもはや数知れず、その勢いは留まるどころを知らない。毎週木曜日の夜を色鮮やかに演出するのは、唯一無二のGROOVEでもはや右に出るものはいない、数々のドラマを映し出し、聴く人全てを魅了するスケールで音、Vibezを届ける男“Mr. Apple Pie” DJ HARUKI。その端麗な容姿からR&B王子とも呼ばれ彼のリアルタイムに体現するその世界観は現在進行形でR&Bシーンを牽引。メジャーや多方面での制作活動、現場では全国各地を飛び回り HARDEST WORKIN' DJの名を欲しいがままにするDJ KOMORI。そして後続に続く次世代R&B DJ陣が賑々と受け継がれるApple Pieの正統な血脈を更に進化させていけば、もう言葉では語る事の出来ない感動が貴方を包み込む。時にはメロウ&スウィートに、時にはキャッチーそしてメロディアスに、時には切なくドラマチックに一夜をApple Pieで過ごしてしまえば、もうそのR&Bの魔力の虜になってしまうだろう…。



※24時までにFLYERを持参すると、¥1,000/1Dで入場することができます。

1/27はBX CAFEにて“SARU NIGHT” 2/10の祝日前はBX CAFEもオープンしてDJ HAZIME&HALがスタンバイ! Don't Miss It~♪



L>R: HARUKI, KOMORI

▶▶ EVERY FRIDAY “PUNCH OUT!!!”

一晩を通して『踊り明かせるPARTY』をテーマにHARLEMがお贈りしているEVERY FRIDAY PARTY NIGHT “PUNCH OUT!!!”。シーン最重要人物の一人でもあるDJ WATARAIを筆頭に、多方面での活躍が光るDJ HAL、そして2010年11月からは今や飛ぶ鳥を落とす勢いで様々なEVENTから引っ張りだこのDJ SAHが満を持しての電撃参戦!!! フレッシュさ、アグレッシブさを兼ね備えた3DJの個性がぶつかり合い、そして融合して起こる化学反応に深く魅了されてしまうオーディエンスは後を絶たないことでしょう!!!



※24時までにFLYERを持参すると、¥1,000/1Dで入場することができます。

パーティータイトルの如く10フレーム最後に起こる奇跡の様な、それだけで一晩を完璧に構築・演出していく様はGAMEを知り尽くした功者ならではの、音楽への飽くなき探究心と好奇心があるからこそ、無限に広がる究極のPARTYの可能性はココHARLEM “PUNCH OUT!!!” から。洗練された選曲と時を忘れてしまう程のMIX/GROOVE、一度味わってしまえば二度と忘れることの出来ない感動と衝撃を是非貴方自身で体感してください。

そして1/21よりBX CAFEで新たにスタートする“BEATRIP”。週末の特別な一晩を、DJ Mike-MasaとDJ ALAMAKIがさらに至高の華やかさへと彩ります。2F HARLEM “PUNCH OUT!!!”とはまた違う音の扉をくぐれば、そこに広がる音の世界は立体交差となり、アナタに新しい何かを魅せてくれるはず。今まで誰もなし得なかったWEEKEND RESIDENT PARTYで進化するNEXT GENERATIONとそこから生まれる一晩感、新しい時代の流れを最新の音と共にHIP HOP LUX LOUNGE、BX CAFEでどうぞ。



L>R: HAL, ALAMAKI, WATARAI, Mike-Masa, SAH

▶▶ EVERY SATURDAY “Kings Court”

渋谷・円山町から世界の果てまで震撼させるTOKYO NO.1 SATURDAY NIGHT PARTY 『Kings Court』。星の数ほどの伝説の夜を残して来たDJ SAFARI・DJ INOUE・DJ MOTOYOSIの日本代表3DJと、10年間HARLEM唯一のレギュラーMCとして走り続けて来たMC C.T.。東京が誇る無敵の四天王の夢の競演…。



※24時までにFLYERを持参すると、¥1,000/1Dで入場することができます。

黄金の風が吹き荒れる華々しいフロアは、時に荒く、時に優しく、時に切なく、いつでも美しい。まさしく“江戸のHIP HOPの絶景”である。数々の伝説の歴代PARTYが名を連ねてきたHARLEM伝統の土曜の夜、『Kings Court』は2011年、新章に突入する。太陽は世界にひとつしかない。



L>R: INOUE, C.T., MOTOYOSI, SAFARI

デイリーな最新情報は、BLOGまたはTwitterをチェック!

for Mobile >>

HARLEM STAFF BLOG <http://ameblo.jp/harlemstaff/>

HARLEM OFFICIAL http://twitter.com/club_HARLEM

Follow me for Mobile >>

1/9.SUN “DANDELION”

2011年最初の祝日前に行われるのはこのイベント、“DANDELION”。DJはフロアを120%盛り上げるDJ HAZIMEと大阪と東京双方で活躍するDJ下拓! そしてGESUT LIVEには昨年発表した“HI-FIVE”も記憶に新しいDABOが登場!! 豪華メンツで正月気分も吹っ飛ばします!!!



1/26.WED “NEVER BROKE”

最強HIP HOP CLUB PARTY、「NEVER BROKE」が戻ってきました♪ しかも新年2011一発目からスペシャル開催☆



DJ/プロデューサーであるSTATIK SELEKTAHは、今までにTALIB KWELI, M.O.P. & JADAKISS等、大御所MC陣とのタッグで着実にブロップを獲得。TERMANOLOGYは、DJ PREMIERをフィーチャーしたヒットシングル“WATCH HOW IT GO DOWN”をはじめ、ALCHEMIST, PETE ROCK等の大物トラックメイカーと共演し場数を踏んできた。そんな二人がコラボ・アルバム「1982」を引っ提げHARLEMに降臨!!

迎えるTOKYO・JAPANからは、LIVEに2010“TEQUILA, GIN, OR HENNY”が記憶に新しいSIMONも参戦! 日米1982=「黄金時代」コネクションが実現!!! REALなHIP HOP CLUBを体感できる貴重な一夜になる事間違いなし☆

BX CAFE “GOOD TIMES 1.5”

若手DJ集団MAD SPINNERZ主催! BX CAFE第1回目となるGOOD TIMES♪ ゲストに、あのDR.DREモデルでお馴染みの人気ヘッドフォン“BEATS”とのコラボMIX CD「no beats no life」が好評なDJ SHU-Gを迎え、他では聴けない選曲、味わえないCHILL OUT (チルアウト) な空間を演出☆



1/31.MON “Mo'PhatParty”

オシャレなパーティーピーポー達が集い、東京の夜を盛り上げているパーティー『Mo' Phat Party』=「最高のパーティー」。名実共に日本ストリートダンスシーンのトップダンサーと人気・実力を兼ねそろえているNEXTダンサーによる“Special Dance Showcase”は、圧倒的なSTAGEでオーディエンスを魅了すること必至! ダンスシーンの最先端を見逃すことはできません! 最高の音を提供するDJには、お馴染みKANGOを筆頭にDJ陣がラストまでフロアを揺らし続けるDance Mixをお届け。オープンからクローズまで揺れ揺れお、お酒も止まらないMo' Phat Party! 新古問わず、地域性の壁を越えて、音楽をいろうな形で感じ、楽しんでほしいという意味を込めています。刺激的な夜をお楽しみに☆ 誰かも楽しめるPARTYをお届けします!



PC SITE: <http://www.affection-mophatparty.com>
MOBILE SITE: <http://k2.fc2.com/cgi-bin/hp.cgi/affe-mophat/>

2/2.WED “DANCEHALL FLEX”

2011年1発目となる毎月第1水曜日のレギュラーダンス [DANCEHALL FLEX]、少し遅めの新春企画という事でSUNSETのKILLA BAM BAMチームとDIZZYチームに別れての盛り上げ対決、題して「新春! 紅白BUSS合戦」の開催が決定しました!! ルールは簡単、歌い手達は1曲でどこまで盛り上げられるか、サウンドは5分でどこまで盛り上げられるかを紅白のチームに別れて競い合うシンプルな内容。ただしDISは禁止。あくまでビデオに盛り上げ合いますというルール下、勝ったチームには金一封、負けたチームは罰ゲームを執行!! 罰の内容は… それは当日のお楽しみにして事で。2011年もDANCEHALL FLEXは企画わんさかで盛り上げていきますんで乞うご期待!! ※1時までに入場の女性のみ¥1,000(1d)となっております!



2/9.WED “SQUARE”

2011年、一発目のSQUAREです! 今回はBXも開けて普段の倍以上盛り上げます! DJ TIMEもSHOW CASEも見逃しません! 2月9日は是非SQUAREに遊びにいらしてください!

1/27.THU “SARU NIGHT”

SANTASTIC! 主催の伝説のイベント「SARU NIGHT」が、SANTASTIC! 8周年を記念して渋谷HARLEM “BX CAFE”にて再度開催決定!! 前回来れなかった方も、前回来た方も楽しめる内容でお届け。まさに記憶に残るイベントになること間違いなし! 豪華DJ陣も出演予定。お見逃しなく。

BX CAFE



1/25.TUE “RED ZONE” 10TH ANNIVERSARY SPECIAL PT.2

“RED ZONE”の10周年を祝うべく、DJ STRETCH ARMSTRONGの来日プレイが決定! DJ KOYA, DJ KANGOが師と仰ぐ、STRETCHのプレイを見逃すな!

DJ STRETCH ARMSTRONG “BIOGRAPHY”

DJとして成功を取る秘訣の一つは、どれだけ観客の心を理解できるかにある。Stretch Armstrongは、ラジオでの人気を集める以前に、クラブDJとして観客の心を掴むスキルを身につけていた。どんなCrowdでも彼の虜になってしまおうという優れた才能を持つ彼は言う。「オレは自分の事を頭の良いDJだと思っているんだ。オレはどんな客とでも心を通わせる事ができる。だから、ゲイパーティーのHouseでも、ハードコアなHIP HOPのパーティーでもオレにとっては関係ない。それに言は、ジャンルがそんなに分かれていなかったんだよ。」



彼は、1990年の冬からColumbia大学のラジオ局WKCRで(89.9FM)で自身の番組をスタートさせる。木曜夜1時から5時までの4時間、最新のHIP HOP ヒット曲から、Break Beats、Classics、Free Styleを織り混ぜた彼のDJ Mixと共演のBobbioとの軽快でなおかつ歯に衣着せぬトークで人気を集めて、この番組は着実にファンを増やしていき、そのShowを録音したテープはあっという間に世界中に拡がっていく。しかしそんな中でも彼は、周囲の意見に惑わされることなく、ストリートから提供されるものだけをかけ続け、8年間の放送期間でストリームの心をしっかり掴んだのだ。コマース中心のRadio Showは一過性の熱狂に過ぎないものと考え、他のDJ達がラジオでのオンエアをためらうような音楽でも、彼はアンダーグラウンド、そして「良い音楽」にこだわって自分のDMXを創っていた。まだ有名になる前のNasやDMXも1991年にこの番組に出演。またNotorious

B.I.G.、Jay-Z、Nas、EminemらHIP HOP界の伝説的アーティストや、Mobb Deep、Brand Nubian、DITC、Big L、Wu-Tang Clan、Busta Rhymesなど現在ではHIP HOPを語る上で欠かせないアーティストの多くがStretchの番組でプレイのきっかけを手にした。まさにStretchなくては全ての「伝説」は有り得ないのである。当時誰も挑戦しようとは思わなかった、Mobb Deepとのレコード契約を果たしたのも、当時LOUD RecordsでA&Rとして働いていたStretchである。それに分かれていなかったんだよ。」

他にも、Lil'Kimの最初のヒットであり、当時新人スターであったJay-Zをfeat.した“Big Mamma Thang”をプロデュースするなど、その活動の幅は広い。また、世界的なクラブヒットとなったBIG NOYD “USUAL SUSPECTS”のStretch Armstrong Remixは彼の存在をさらなる次元へと導いた傑作である。彼は現在、ラジオの活動は全て止め、クラブでのDJと自身のレーベル所属アーティストのプロデューサーとマネージメントに専念しているという。

「今でも、もちろんHIP HOPに対する愛は変わらない。ただ古いもの、新しいもの、そしてジャンルに関わらず良い音楽を聴き分ける耳を持ち、それを人々に提供する事が出来るのが素晴らしいDJの定義だと信じているからね。」と語る。そのスタイルを変えない限り、Stretchはこれからも成長し続けるだろう。彼は、その才能と質の高いMixによって、全ての人種・国境をも超越したTop DJとなり、これからその頂点に君臨し続けるのである。

2/5.SAT “SOUL FOOD”

第1土曜BX CAFEと言えばSOUL FOOD!! DJ下拓を中心に全国各地で活躍するDJを招待する新しいスタイルのパーティー! 東京に居ながら各地の空気を感じられるこのパーティー、見逃せません!



2/12.SAT “SUPA DUPA SATURDAY”

みなさんお待ちせました!!! いよいよ復活します毎月第2土曜日恒例“SUPA DUPA SATURDAY”@BX CAFE通称“スパサタ”。お届けするHOSTはもちろんMASTERPIECE SOUNDとPOWER PLAYERZ。最新のREGGAE DANCEHALLからR&BにHIP HOP、US TOP40sまでと踊れるの、アマイの、ヤラシイまでとラストまで飽きさせません!!! パイプス満タンのサウンドプレイを是非体感しに来て下さい~!!!



MONTHLY MAGAZINE HARLEM (HARLEM MONTHLY MAGAZINE) 設置店募集!

本紙を毎月20部以上100部未満で設置または配布して頂けるショップ(会社)を募集しております。設置ご希望の方は、【フリーペーパー設置希望】のタイトルで、以下の事項をご入力の上メールにてご連絡下さい。追って当方からご連絡させていただきます。 ※個人の方への発送は行っておりません。 ※送料は弊社負担となります。 ※応募多数の場合はご希望に沿えない場合がございます。予めご了承下さい。 ■お申し込み先アドレス: otaken@harlem.co.jp ■記載事項: 会社名(店舗名)/業務内容/お取り扱い商品/希望送付部数/ご住所/ご連絡先電話番号/メールアドレス/ご担当者様名/HPアドレス(お持ちの方)

ヤーメン弘田の 今月のスタッフ紹介

どーも!! 今回も始まりました。大人気のスタッフ紹介!! それではどーぞ!! [BONSAI/本名:久保田 健一 29歳] 埼玉県朝霞出身。IT企業を脱サラしてDJを志し、MIX CDを自主出版するも、8割売れ残り、在庫300枚を抱える。そのMIX CDが欲しい方、声を掛けて下さい。今ならなんと0円!! ☆BONSAIがレコードが擦り切れるほど聴いた思い出の3枚 ①: SHARON RIDLEY / CHANGIN' ②: 3 SHADES BROWN / STRONGER THAN STRONG ③: DEXTER WANSEL feat. JONES GIRLS / CAPTURED (extended) ☆ほんまぶやでもいいけど BONSAIの好きなウイナーベスト3 ①: ジャウエッセン (日本ハム) ②: アルトパイエルン (伊藤ハム) ③: 香りの物語 スパイシーチョリソー (アリアハム)



What's Crackin'? X SANTASTIC!



LONG KNIT CAP : ¥5,040
 DOWN JKT : ¥42,000
 TWO TONE CHECK SHIRT : ¥16,590
 VINTAGE BLACK DENIM PANTS : ¥18,690
 MODEL: NOB (SANTASTIC! STAFF)

"CARTOON LOGO" NEW ERA CAP : ¥7,140
 STADIUM JKT : ¥60,900
 BUTTON NECK HOODIE : ¥17,640
 VINTAGE BLACK DENIM PANTS : ¥18,690
 MODEL: YAMATO (SANTASTIC! STAFF)
 Photo by Tomofumi Nakayama (A.M.G. inc)

常にエンターテインメントを意識し作品を作り上げている、

井上三太の代表作【TOKYO TRIBE2】などの作品舞台となっている架空の【トーキョー】と

実際私達が暮らしている【東京】がリンク出来たら面白い！をコンセプトの元、

今までのブランドにはないストーリーのある、全く新しい形のSTREET WEAR。



STADIUM JKT : ¥60,900
 BLACK / M, L, XL, XXL



CHECK WOOL JKT : ¥29,400
 BLACK / M, L, XL, XXL



SANTA'S DA New Jack Swing : ¥1,575



RAH 岬ミナト Limited Edition : ¥18,690



REVERSIBLE BORDER SHIRT : ¥16,590
 RED / M, L, XL, XXL



TOKYO TRIBE 3 (幻冬舎) 1巻~3巻: 各¥998
 TOKYO TRIBE (サンタスティック・エンターテインメント): ¥1,575

SANTA INOUE "SHORT INTERVIEW"

■『SANTASTIC!』はこの度8周年を迎えられましたが、ブランドについてお話を聞かせて下さい。

Ron IsleyがNew Albumを出したでしょ？彼はビートルズより前から活躍しているんだけど、いわゆる世間ではジョン・レノンほど有名ではないと思うんだけどね。もちろんSOULの世界では超有名だけど。で、こころ夢想したわけ。もしRonが自分はレノンほど有名じゃないって悩んでいると。でも、おれはこう言いたい。おれはビートルズよりアイズリズの方をたくさん聴いて来たから、と。え？何が言いたいか解らないって？つまりどれだけ売れるか、じゃなくて、誰が聴くか？ということなんだよね。え？まだ解んないって？ブランドのコンセプト？そりゃあ、あるよ、でも今日は教えないよ(笑)。

■今年代表作『隣人13号』が何と米ハリウッドでリメイク公開されます。漫画を書き始めた当時、自分の世界観がここまで世の中に拡がる事を想像されてましたか？
 拡がっているかな？おれはAktionじゃないけど、never enoughって言いたいね。「いいやまだまだ」って(笑)。いつも攻めの姿勢だよ。いつも孤独を感じてるし。どんなにサイン会に人が来てくれても、誰も俺の漫画なんか読んでないんじゃないかってよく思っているよ。謙虚？そんなんじゃないよ(笑)。

■漫画・アニメ・フィギュア・洋服、井上先生の作品からは常に【音】を感じます。井上先生が作品を通して最も伝えていきたい事は何か？
 なんて人間は生きていくのか？ってことだね。つまり哲学だよ。でも作品のテーマなんて解説しちゃダメなんだよ。その為に苦労して時間掛けて漫画描いているんだからね。感じ取って欲しいよ、何かを。

■HARLEM毎週木曜「Apple Pie」のフライヤーには、現在連載中のTOKYO TRIBE 3の1場面がサンプリングされています。これはサプライズだったのでしょうか？確信犯だったのでしょうか？
 アップルパイというのはさあ、タランティーノいわく、映画を見終わってコーヒーを飲みながらダイナーとかで感想を言い合う時に食べるのに最適なもんなんだって。その相手がカワイイ女の子だったらなおさらんだけどさあ(笑)。だからTT3でダイナと港がデートする時にアップルパイの会話をしたんだよね。

■井上先生にとってHIP HOPとは？

常識とかを壊して、新しいものを作るのがHIP HOPだと思うんだけど、人のマネをしているだけのものも多いよね。最初はいいけどアメリカに憧れるのは。でも自分がどこから出て来て、今どこにいて、どう生活をしているかをREPしないの意味ないんじゃない？違う？おれはそう思うけど。

■最後に読者へメッセージをお願いします。

SARU NIGHTで会いましょう。人生、ハレとケや。祭の時くらいハメははずしてもえんとチャイマス？女は艶っぽく、男はトっぽく、おとっとと、イッチまうぜ！レムの三階！BXカフェで茶〜シバこうや！え？そのカフェちゃうの？スンマ村。ほなちっちゃいのでカンバイや！とことんご陽気いこうや!!



TOTAL INFO.



SANTASTIC! (サンタスティック!)
 1F, 1-22-5, SHIBUYA, SHIBUYA-KU, TOKYO
 TEL. 03-5468-5669 www.santa.co.jp

漫画「TOKYO TRIBE 2」に登場するロゴやグラフィックはもちろんのこと、井上自身が影響を受けたHIP HOPカルチャーからのインスピレーションをSANTASTIC!流にアレンジ。定番ロゴや、オリジナルグラフィック物などSANTASTIC!ワールド満載。ウェアのみならず小物やフィギュア等のアイテムも充実しているのも魅力。

FEATURE INTERVIEW: DJ SAH

from EVERY FRIDAY PARTY
“PUNCH OUT!!!”

HARLEM金曜日のパーティー“PUNCH OUT!!!”に、2010年11月よりメインタイムDJとして加入したDJ SAHが、秘めたる意気込みを語る。

■まずは簡単な自己紹介(プレイスタイル)をお願いします。

HIP HOP DJに必要な不可欠なスクラッチや2枚使いを織り交ぜながら、HIP HOPを中心に、新旧ジャンル問わずバランスのとれたプレイを心がけています。やっぱり自分はそこが最大の持ち味だと思うので、今までの経験で得てきたDJの引き出しを使って、1つの空間をみんなで楽しめる空気を作っていきたいですね。

■昨年とはかく各方面から『DJ SAHはヤバイ』、『DJ SAHがキてる』といった称賛の声をよく耳にしましたが、ご自身は2010年のこの流れをどう捉えているのでしょうか？

若手DJと言われる事も多いんですけど、意外と年齢/DJ歴も実は結構あって、色んな遠回りをして今があると思ってます。自分が必要とされるタイミングも勿論あるんですけど、やっぱり自分のスタイルを受け入れられる環境/時代が来たのかなど。基本スタイルは昔から変わっていないので。日本を代表するクラブから発信できるDJになりたいです。ポツと出じゃなくて遠回りして来て今があるんで、これからも変わらぬいい音楽を提供していきたいですね。

■レジデントを務められている平日のパーティー“BLACK SHAMPOO”は、スタート時から絶好調ですが、DJとして今の心境を聞かせて下さい。

日本を代表するDJとメインタイムを2人でやるってのがこのPARTYのコンセプトなので、毎回胸を借りるつもりでやっています。自分をアピールしたいっていうのもあるし、ここまでやるんだっていうのを魅せたっていうのもあります。ゲストDJと自分が一晩の流れを作るので、ゲストDJが変われば雰囲気も変わる、毎回色が違うこのPARTYの醍醐味を是非味わって欲しいですね。やっぱりHIP HOPっすよ。速い音だったりTOP 40の曲が一番盛り上がる時代だし、もちろん自分もPLAYするし、ウェルカムなんですけどそれだけじゃ無いから。レギュラーPARTYよりももっと色んな曲がかかるので、その違いも味わって欲しいですね。HIP HOPを感じてもらえたらいいかなと思います。

■“PUNCH OUT!!!”のメインとしてプレイする事となりましたが、これからの展望をお聞かせ下さい。

平日・週末関係なく、HARLEMのパーティーにはずっと通ってきました。その度に、いつかこの場所でレギュラーDJとしてやりたいと強く思ってきました。正直この話を聞いた時、ずっと思い描いてきた夢が実現するんだという興奮と、今まで先輩DJ達が築き上げてきたHARLEMを背負っていくことになるというプレッシャーが同時にやってきた感じでした。この10年でCLUBシーンだったり、DJを取り巻く環境というのはかなり変わったと思います。“PUNCH OUT!!!”では、HIP HOP DJとして絶対に変わってはいけないものと、新しいものをバランスよく発信していければと思っています。OPEN UP DJの頃からWATARAIさん、HAL君にはプロ意識の高さを凄く感じていました。自分はそういう所でまだまだ足りないと思うので、DJプレイはもちろん、心も体も毎週しっかり準備して、最高のプレイができるように心掛けていきたいですね。

■では最後に全国にいるDJを目指すヘッズ達に一言お願い致します。

とにかく“DJが好き”“音楽が好き”“CLUBが好き”これに尽きると思います。一見華やかな職業に見えるかもしれませんが、現実にはもの凄くハードです。自分も何度も壁にぶち当たって挫折しそうな時もありましたが、この気持ちだけはDJをやりたいと決めた時と全く変わってません。地道に真面目に続けていけば必ずチャンスはくると思います。

あと、大事なことは人との繋がりですかね。DJってプレイしているときは個人ですけど、いくら腕に自信があっても1人だけじゃ絶対できないです。支えてくれる仲間がいて、お客さんがいて、スタッフがいて、CLUBがあるわけですから。そういう人達に対して常に感謝の気持ちを持って行動して欲しいです。

全国に沢山良いDJが増えて、今以上に日本のCLUBシーンが盛り上がっていけば最高ですね！



■BLOG
<http://trillbeatz.blog118.fc2.com/>

■twitter
http://twitter.com/DJ_SAH

FEATURE INTERVIEW: DJ Mike-Masa & DJ ALAMAKI

from EVERY FRIDAY PARTY @BX CAFE
“BEATRIP”

2011年1月より、金曜日のBX CAFEレギュラーパーティーとしてスタートをする“BEATRIP”。

レジデントを務めるDJ Mike-MasaとDJ ALAMAKIが、その豊富を語る。

■まず、Mike-Masaさんが“Apple Pie”を抜けた経緯は？

Mike-Masa (以下/M)：“Apple Pie”をレギュラーDJとして毎週やっていくことになって、プレッシャーみたいなものも感じていたりしていたのですが、実際毎週やっていく中で意気込みだけが空回りしていた部分があったんですね。そんな中で体調を崩したりもして、結局イベントも抜けることになってしまっ。関係者の皆様をはじめ、たくさんの方にご迷惑をお掛けしました。本来だったらそのまま忘れ去られてもおかしくないところで、日頃から支えていただいている方々やファンの皆さんのおかげで、今回こうして金曜日の帯のパーティーをやらせて頂けることになり、本当に有り難く思っています。

“Apple Pie”は6年弱やらせて頂いたわけですが、このパーティーでDJをやらせてもらってなかったら今の自分は先ずないと思うので、今まで色々教えてくださったHARUKIさん、KOMORIさんには本当に感謝しています。この感謝の気持ちを忘れずに、金曜日のパーティーでは今までの経験を活かしてプレイしていければなと思っています。

■今回、お二人が抜擢されたわけですが、お互いの印象は？

ALAMAKI (以下/A)：今回のお話をもらった時、ホントにMasaくんとは初めて会うような状態だったんですけど、会ってお話させてもらった時に「一緒にやっていけるな」っていう直感がありました。もちろんMasaくんのMIX CDのイメージもありましたし、“Apple Pie”で活躍されていることは知っていたので、「いい人とやらせてもらえるな」って思いましたね。R&Bだけじゃなくて、80'sのポップスだったりDANCE CLASSICSだったり、すごく幅広く自分の好きなR&Bを活かすようないい作品を残している人だっというイメージが大きかったです。その中でも共感できる部分があるなっていうのが自分の印象でした。

M：ALAMAKIくんのイメージは、HIP HOPをベースとしてHOUSEだったりELECTROだったりROCKだったり幅広く入れて、柔軟にプレイできるDJだと思っていました。他の人の話を聞いてもそうだし、自分がプレイを見せられた時もそうだったし、自分が持っていない部分がたくさん持っているDJだということにも魅力を感じていたので、今回一緒にやらせてもらえることになって、ホントに良かったなと思っています。同じDJとしてやってきた場所やバックグラウンドは違うんですけど、今後一緒にパーティーをやっていくうえで、違う畑でやってきたからこそお互いが違う影響を与え合えると思うので、ALAMAKIくんのいいところを自分なりにどんどん引き出して、吸収していけたらと思っています。

■“BEATRIP”はどんなパーティーにしていきたいですか？

M：金曜日ということで、まずは華やかで楽しい雰囲気のパーティーにしていきたいと思っています。初めて遊びに来た人でも楽しめるような。入り口は広くしておきながらも、自分が「これは聴いて欲しい」と思った曲も積極的にかけていって、「こんないい曲も他にあったんだ！」みたいな感じで少しでもそういった曲を覚えて帰ってもらえたら理想ですね！自分の色もしっかり出して、いいパーティーを作っていきたいと思っています。

A：自分も華やかで楽しい雰囲気でお客さんに楽しんでもらうのを一番考えてますが、お客さんが知らない曲の中にもいい曲はたくさんあるので、HIP HOPやR&Bからは離れたジャンルのものであっても、聴き易かったりお客さんの入り口になるようないい曲はチャレンジしてかけていきたいと思います。

あとは、来てくれたお客さんと、僕ら二人に若手のDJを加えた皆で金曜日のBX CAFEのパーティーっていうものを作っていけたらいいなと思っています。

■メインフロアでは“PUNCH OUT!!!”が開催されていますが、

M：そうですね。僕とALAMAKIくんより先に“PUNCH OUT!!!”の人たちは金曜のHARLEMを作っていたので、そういう方たちと同じような高い意識を持って、毎回毎回集中してやっていかないと。と思っています。最初はもちろん余裕なんてないと思うので1回1回が勝負だと捉えてプレイしていこうと思います。

A：僕らはBX CAFEでやるわけですけど、“PUNCH OUT!!!”のWATARAIさん、HAL、SAHくんと皆で金曜日のパーティーを盛り上げていけたらいいなと思っています。全体で一つの金曜日のパーティーなんですけど、僕らはBX CAFEの色というものを出して、2階と3階がいいバランスになるように作っていかないという意気込みで頑張っていきたいと思っています。

■最後に読者にメッセージをお願いします。

M：毎週毎週楽しい雰囲気、メンバー丸となって頑張っていきたいと思っているので、是非遊びに来て下さい。あと、MIX CDのリリース情報として新作のオフィシャルMIX CDを3月にリリースします！また新たな一面を提示できるような面白い作品になりますのでぜひチェックしてもらえたらと思います！

A：同じく！二人で力を合わせていいパーティーにしていきたいと思っているので、頑張ります。



■DJ Mike-Masa OFFICIAL WEB
<http://www.djmike-masa.com/>

■DJ Mike-Masa BLOG
<http://ameblo.jp/djmike-masa/>



■DJ Mike-Masa twitter
<http://twitter.com/djmikemasa>



■DJ ALAMAKI twitter
<http://twitter.com/DJAlamaki>

FEATURE INTERVIEW: DJ TAMA a.k.a. SPC FINEST from SAPPORO

北海道のHIP HOPシーンにとって大きな革命を起こし続けてきた(DJ TAMA)が、HARLEM MAG INTERVIEWに初登場!

■DJをはじめたきっかけを教えてください。
小学生の時に久保田利伸さんで音楽を知って、久保田さんがお薦めしていたスティビーワンダーとかTROUBLE FUNKを聴き出して少しづつBLACK MUSICに興味を持ち出して、その頃ちょうどTVで“ダンス甲子園”や“DADA”と言ったダンス番組を見てダンスを始めたんですけど、初めて見たDJに衝撃を受けて『自分でもDJしたいなー』って思ってバイトしてお金貯めてターンテーブルをゲットしたのが17歳の時。
映画JULICEやdj hondaさんのNMS(ニューミュージックセミナーDJバトル)の活躍を見てバトルDJになろうって思いました。

■現在の北海道のクラブシーンはいかがでしょうか?
Tha Blue Herb、B.I.G. JOEやMic Jack Production、PAPA B、NCBBなど全国に広く知られるアーティストも多い札幌ですが、クラブは良質な音楽がすぐに手に届く良い環境が続いていると思います。ハウスシーンやSOULやHIP HOPの先輩達から受け継いだ音楽の流れを受けてHIP HOPの奴らが全国に飛び出して行っているって感じかな。他のジャンルとのLINKも多くて、お互いに影響し合いながら進んで行っている感じが札幌の今のシーンだと思います。

■北海道と東京のクラブシーンでギャップを感じる部分はありますか?
平日でも沢山のお客さんが来てスゲーなーと思いますね!
良いアーティスト・DJなどがガンガン出て行けるように、オーガナイザーさんやクラブの方達もしっかり動いているのが伝わって来ていてなんか素晴らしいなと思います。ビジネス的に地方と東京では規模も指向も違うと思いますが、東京の良い面を札幌にも取り入れて行きたいなと思います。

■その他の地方へも多々行かれているかと思いますが、面白いエピソードがあったらお願いします。
LAに大雨を降らせ、ソウルに記録的な雪を降らせる等、昨年の海外ツアーはどこに行っても天候が大荒れてDJ TAMA = 雨男(雷男)説が有りますね(笑)。

■クラブPLAYだけに留まらず制作の方でも活躍されていますが、今後リリース予定等がありますか?
今年は海外アーティストとのコラボレーション楽曲を沢山録音する予定です。夏くらいには配信等の形でリリースすると思うんでチェックしてみてください!
その後は、DJ TAMA名義の2枚目のフルアルバムもリリース予定です。こちらも“あつ”と驚く楽曲が沢山聴けますので楽しみに待ってください。
自分が主宰する『ch-B Records(チャンネルビーレコーズ)』では饅頭ランドという札幌のヒップホップグループやinteraction MC'sなども今後リリースして行きます。

■2011年、“DJ TAMA”が掲げる抱負、目標等がありましたらお教え下さい。
WORLD WIDE! DJという存在の可能性を追求して、海外でのツアー・GIG・制作面も含めガンガン攻めて行きたいです。
あと、札幌のクラブACID ROOMと共同で始めたNEW PARTY『The Finest』をガッチリ盛り上げたいですね。今回は3月19日出の予定です。北海道の人はこれ見たら絶対来てくださいな。

■最後に全国のDJ TAMAファン、およびHARLEM MAGAZINE読者に一言お願いします。
北海道札幌在住、DJ TAMAです。来年は今年以上に全国の色々な場所へDJしに行くので、ライヤー等で名前を見かけたら是非是非足を運んでください。
色々な音楽をミックスしたPARTYスタイルが俺のDJスタイルです。HIP HOP、R&Bは勿論ROCK、SOUL、FUNKからELECTROまで最高に楽しい時間を演出するんで、多くの人に俺のDJを体感してもらいたいです。

【REGULAR PARTY】
『The Finest』@ ACID ROOM
『NATIVE MIND』@ MORROW ZONE
『HOUSE MISIC ON』@ DIFFER
『CHANGE THE BEATS』@ CLUB JADE
『LOTUS』@ MOROW ZONE
『LOTUS nano』@ Lacquer Soul D
『The Basement』@ Bao Bab
詳細はDJ TAMA OFFICIAL BLOG (<http://ameblo.jp/spcfinest>) まで!

【RADIO MIX SHOW】
『FRIDAY BUTTERFLY』 on AIR-G 80.4FM 毎月第1・第3金曜日 18:00~
『FRIDAY CLUB STRAGE』 on 82.5 FM NORTH WAVE 毎月第1金曜日 24:00~



■BLOG <http://ameblo.jp/spcfinest>
■twitter <http://twitter.com/DJTAMA>
■myspace <http://www.myspace.com/spcfinest>



“ボクとスニーカーと明日の方向” Phase. 2

Written by SHOWKIX

皆様、お久しぶりでございます。SHOWKIXです。スニーカー好きによるスニーカーを知らない人も読んで頂きたいと願う1年ぶり以上のスニーカーコラムでございます。
今回は2011年1月号という事で2010年のスニーカー事情の総括と2011年のスニーカー事情の展望・希望等をお話し出来たらと思っています。
早速ですが2010年のスニーカーシーン、正直【不作の年】と言われてもしょうがないんじゃないかなと思います。年毎に見ると2008年【AJ カウントダウンシリーズ】2009年【AIR YEEZYシリーズ】など、目白押しなアイテムがチラホラあり、ヘッズ達を驚かし、心をとぎめかすスニーカーが出ていたと言っても過言ではないと思います。2010年、目立ったスニーカーはと言うと… うーん。あえて言うならやはり夏前に出た【AJ6シリーズ】ぐらいじゃないでしょうか? このモデルは2度目の復刻となったわけですが、自分自身も購入したので解りますが完成度は凄く高かったと思います。履きやすさ、販売タイミング的にもバッチリ。でも一つ残念なことはNBAチームカラーモデルの発売でしょう。行き詰まってる感が伝わって来たと言うか、もっと違う売り出し方があったのでは? と思ってしまう部分も多々ありました。現状SALE対象品として店舗やWEBショップ等に陳列しているのを見ますし、【AIR JORDAN6】というモデルはやはり神様マイケル・ジョーダン本人が初めてNBAを制覇した時のモデルなので、大事にして欲しいというか、安易な復刻はそのモデルの価値を下げる事になります。個人的には正規シリーズの復刻と目玉としてのオレオカラーだけで良かったのかと… 少々残念な気持ちがありますね…。話題性を作りたいたいののは解りますが。
あと、少々私情も挟んでしまいますが【NIKE AIR MORE

UPTEMPO】。96年スコッティー・ピッペンとのシグネチャーモデルとして販売されたこのモデルの復刻は、とても嬉しい事なんじゃないでしょうか? ご存知ではないかもしれませんが90年代のスニーカーファンなら待ち望んでいたモデルと言ってもいいでしょう。(僕自身も高校のバスケット時に着用短パンなんかに合わせて履いたらもうGREAT!)そして、【Formposite One】(オリジナル97年発売)【AIR MAX 90 INFRA RED】(オリジナル90年発売)。これはストリートではちょっとした話題になりましたね。HARLEMでも履いているお客さんはとても多かったです。
実際のところ自分が見た2010年のスニーカーの見所はこんな所じゃないでしょうか? 他にも個人差はあると思いますがここがポイントだと自分は思います。あと、2010年に1番目立ったのは価格帯の低下じゃないでしょうか? 2006年に発売された【AIR JORDAN7オリンピックモデル】。なぜか今年も復刻されたわけですが、2006年に発売されたときより5,000円近く安いんです! ン〜。不況の煽りをモロに受けている感が否めません…。あれだけ喉から手が出るくらい欲しかったモデル、たくさんのお金を叩いてようやく買えたモデル達も現状はこうなんです。僕はあさが全てではないと思っているので残念に思いますし、これでは歴史も夢もあつたもんじゃないような気がしてしまうんです。でも、スニーカー好きの自分としてはこういう悲しい状況の中でも、良い部分は多々あると信じています。先ほども言ったこういう安い価格で出ると言う事はよりたくさんの人達が【買える】ということなんです。例えば簡単に手に入れたスニーカーだとしても歴史的背景や、そのスニーカーにまつわる曲・映画等たくさんあるのだから、それらを踏まえながら自分なりにオシャレにするのだから履きこなせば、今よりもっとスニーカーが好きになるのではないかと思います。もちろんこれだけ色々なマテリアルを使用したスニーカーが出ているのだから多種多様な履に合うことは確か。きつと綺麗にカッコ良くは着こなせば往年の『名モデル』達も現代をカッコ良く走り抜ける事が出来るということですね!
そして! ここからはこれからのお話、2011年の展望・希望についてみましょう。
この約10年間に共通する話でもあるんですが、NIKE、adidas、Reebok、PUMA、CONVERSEなど歴史のあるブランドには今現在、その年を象徴するようなスニーカーがほ

“DANCEHALL FLEXが歩む2011年”

去年は『DANCEHALL FLEX』(以下ダンフレ)が始まった経緯や内容の紹介などを何度かお伝えしてきました。今年もスペースが許す限りお伝えしていければと思いますので宜しくお願いします。
さて去年は【原点復帰】や、【若手の押し上げ】に力を入れているダンスが例年以上に多く見受けられた年だったのではないかと思います。
例を挙げると、MIGHTY CROWNの去年のダンスでテーマは【ZERO】。いわゆる前年の【原点復帰】。横浜レゲエ祭や先日の川崎クラブチッタで行われた『ZERO第三章』など、レゲエアーティストとヒップホップアーティストの共演が見られました。他の現場ではNITROのDABO氏や、大阪のSHINGO☆西成氏がレゲエのダンスに出演したり、作品においてフィーチャリングしたりと、レゲエとヒップホップは兄弟という事を今迄以上に強く感じました。
その一方、ダンフレでは冒頭に述べた後者の若手の押し上げが非常に印象的。アダチマンと大阪のPEQUUのタイムクラッシュの白熱っぷりは記憶に新しいところ。ラバダブではその場その場で機転の利いたリリックで楽しませてくれる【J-REXXX】が、ダンフレの活躍だけでなく、元祖野レゲエフェス【SOUL

REBEL】にオファーされたりと着々と知名度を上げていく模様。若手のDEEJAYで行われたクラッシュトーナメント【FLEX CUP 2010】では若干20歳の【誠(まこと)】が優勝を勝ち取り、これからの活躍を非常に楽しみにさせてくれました。また、奈良から高速バスに乗って単身乗り込んで来た準優勝の【寿君(ことぶきくん)】、毎回レギュラーで出演している【NATER(ナター)】の若手とは思えないスキルの高さや、目力溢れる負けん気の強さは非常に印象的。しかもDABO氏が予選トーナメントからCHECKする姿が見られたりと、アンテナを高く張っている方は既に注目しています。
といった具合で元気の良いアーティストが続々と出て来ているだけに、ダンフレでは去年にも増して面白い企画を考案中とのこと。まだダンスにきた事のない方に向けて“ざわり”だけでも紹介したいと思います。まずは今年一発目のダンフレでは…
ダンフレのレギュラー陣がSUNSETのDIZZYチームとBAM BAMチームに別れての紅白歌唱戦(?)的な対決!! しかもDEEJAYだけではなく、なんとSOUNDも参加の対抗戦になる様です。SOUND同士のクラッシュ!! DEEJAY同士がいつものラバダブからクラッシュ勃発!! どうなるかは現場に来てのお楽しみ! というわけす

Text by タクアン
YouTube CHANNEL: www.youtube.com/user/GENTYK2

が、血の気の多いアーティストがたくさん居るだけに盛り上がりの予感大です!!
そしてもちろん今年もクラッシュトーナメント【FLEX CUP 2011】も行われる予定。一人前のDEEJAYを目指す者としては参加しない訳にはいかないでしょう。大変な盛り上がりを見せた前回だけにアーティストもお客さんも絶対注目です。また3月にはとうとう1周年記念のアニバーサリー!! こちらも盛大且つ、豪華なゲストを招いてのダンスを現在考案中との事なので、今から楽しみにしてください。
また先日フリーペーパーRIDDIM誌においてRYO THE SKYWALKER氏とSUNSETのKILLA BAM BAM氏の対談が行われ『2011年こそがシーンにとって本当の正念場』と掲載されていました。ダンフレも更なる成長に向けて今一度マワシを締め直さないといけない年になるでしょう。様々な不況や困難を超えて、幾度とない“祭り”を起こしてきたのが、【レゲエ】であり【ヒップホップ】。それを信じて止まず、常に現場に足を運び、作品を耳にしているお客さん。
2011年は2010年の積み重ねを活かした更なるシーンの“成長期”になるのではないかと考えています。



2010.12.1 “FLEX CUP 決勝戦” 誠(L)vs寿君(R) J-REXXX アダチマン SUNSET the PLATINUM SOUND



11.22.MON "DEEP IMPACT"
 毎回大きな賑わいをみせる「DEEP IMPACT」が祝日前に6度目の開催！
 フロアを盛り上げるのはDJ MAYUMI・WATARAI・KOMORI・MC C.T.という
 文句ナシのラインナップ。SHOWCASEには般若が熱いアツいLIVEを展開
 し、超満員のフロアを沸騰させた。



12.3.FRI "PUNCH OUT!!!"
 - DJ HAL TOKYO CLUB FREAK W NAME EDITION Release Party -
 + 12.10 & 12.17 LIVE SHOWCASE
 DJ HALが毎月リリースしているMIX CD "TOKYO CLUB FREAK" とスニ
 ーカーフリークにはお馴染みの専門SHOP "KICKS LAB."とのダブルネーム
 MIX CDのリリースパーティーを「PUNCH OUT!!!」内で開催。LIVEには
 LEOも登場しパーティーに色を添えた。さらに12/10には名古屋の雄
 "E" qualが、12/17にはアルバムリリース間もないTARO SOULがLIVE
 SHOWCASEを繰り広げ、毎週異なる仕様が金曜日の夜を色濃く彩った。



12.1.WED "DANCEHALL FLEX"
 第1水曜日のレゲエダンス (DANCEHALL FLEX)。今回は5月にAブロック、9月にBブロックの予選が行われた "FLEX CUP 2010" の決勝トーナメント。ファイナル進出者は寿君・RUDY・誠・NATERの4名！
 第1戦：NATER [X] vs 誠 [O]、第2戦：RUDY [X] vs 寿君 [O] という結果に。そして最終決戦 [誠] vs [寿君] は両者接戦の末、見事 [誠] が初代王者に輝いた。ファイナリストはいずれも若手とはいえずスキルの高い戦いを魅せてくれ、今後の活躍に期待大！



12.7.TUE "RED ZONE" - DJ KEN-SKE BIRTHDAY BASH!
 この日は今号の巻頭も飾ったDJ KEN-SKEのバースデーパ
 ーティ！ニューヨークから遊びに来ていたDJ ROCTAKONによる
 「HAPPY BIRTHDAY! DJケンスケ〜」のサプライズシャウ
 トを合図に皆で盛大にお祝い開始！さらにはROCTAKONの飛
 び入りプレイもあったりと、当日遊びに来ていた人々には非常
 にオイシイ夜となった。



12.4.SAT "Kings Court"
 2010年も師走に入り年末ムードも高まる中、オーディエンスの期待にバッチリ応えてくれるのはまさに "3 demention" なDJingを展開するSAFARI・INOUE・MOTOYOSIの3人。
 密集するクラウドから歓声が渦を巻けばCTの煽り一体となったフロアは大きくうねり、狂喜乱舞の宴は激しさを増す。Kings Courtの真髄、ココに見たり！2011/1/8の新年一発目は、大新年会ですよ〜(酒)。

12.9.THU "Apple Pie"
 唯一無二のグルーブとドラマティックな選曲で、その世界観を惜しみなくフロアに放出する "DJ HARUKI"、現在の(いま)のシーンの先端を疾走し続ける "R&B王子" こと "DJ KOMORI"。
 この二人が創り上げる (Apple Pie)。そこにはもはや "R&B" という括りを越えた、ただただ音楽好きな誰もが楽しめる、自然と体を揺らし、美味しくお酒が飲める空間=パーティーがある。

●その他、掲載しきれないPARTY SHOTはWEBに掲載！
www.harlem.co.jp [HARLEM MAG > PARTY REPORT]

HARLEM GIRLS SPOTLIGHT



「誰もが欲しいがる」のカリスマ性。
注目度はまさに「GAGA級」。
ピンク・ポップ・モンスター誕生。

大ヒット・シングル

「チェック・イット・アウト feat. ウィル・アイ・アム」収録!!

ニッキー・ミナーージュ
デビュー・アルバム
『ピンク・フライデー』

輸入盤 ON SALE NOW!!

国内盤: 2/23 OUT! ¥1,980(税込) UIC1-1060



ヘビー級参加ゲスト!! エミネム、リアーナ、カニエ・ウェスト、ウィル・アイ・アム、ドレイクなど

アーティストの最新情報はもちろん、「着うた®」&「着うたフル®」などのダウンロードはユニバーサルミュージック公式携帯サイトで!
ニュースレター会員募集中! 「着うた®」&「着うたフル®」絶賛配信中!



「着うた®」&「着うたフル®」は株式会社ソニー・エンタテインメントの登録商標です。
※傷、汚れ、破損、光の反射等によっては読みとれない場合があります。

nickiminaj.jp





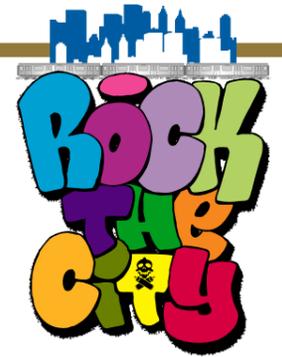
HideandSeek®

SUPERIOR QUALITY

www.hideandseektokyo.com

THE SIGN OF PROOF
I RECOMMEND comic

105PROOF (the final edition)



"Lifetime Membership"



Edited by Yas 5 All photos provided courtesy of Yas 5th, How & Nosm, Tats Cru, Lazoo, Dmote
Special thanks to Tats Cru, Nicer, Bio, BG 183, How, Nosm, RAL, Brim, Just 195, Totem 2, Lazoo, Kongo, Juan, Gokan, Pwoz, Vision, Soklak, Mac Crew, Kosmopolite, Jazi, Won, Shame, ABC, Dmote, Daze, Crash, Lady Pink, Smith, Seen, Duster, Meeting Of Styles, Nasa Crew, T Dee, Mear One, Zedz, Wane, Tuff City Bronx, Ces, Med, T-Kid, West, Dash, Mode 2, Andre, Chino BYI, Mark Bode, Roic, Acud, Risk, Os Gemeos, Stem YNN, El Mac, Lady Tribe, Mark Bode, Smend, Nine Rulaz, Mighty Crown, Fire Ball, Irie Life & Irie Berry, Vinyl Junkie, Hitoshi, Nesta Brand, Overkill, Whole Train, Creative Color, Montana Hardcore, Montana 94, Posca, Krylon, Painter's Touch, Ironcrash, Crash Paint, Molotow, K-12 by Krink, Blubber Colors, Rust-oleum, Elsa, Chilli
yas5ive@f7.dion.ne.jp

GET THE HARLEM 2011

★HM特典その1★
【指紋認証でID不要!】
最新の指紋認証システムにより
煩わしいIDチェックが不要になります。
※初回登録時には顔写真付き身分証明書と
仮登録完了メールが必要となります。

★HM特典その2★
【内容充実のメルマガ配信】
豪華アーティストのインタビュー・
ファッション情報・
お得情報満載のメルマガを配信。
全ヘッズ必読です。

★HM特典その3★
【誕生日はエントランスフリー!】
お誕生日の週末(金・土)は
【本人+1名様エントランスフリー!】となります。
※1日1回限り有効、再入場はできません。

★HM特典その4★
【火・木・金・土! エントランス ¥1,000/1D!】
指紋認証にてご入場頂ければ火・木・金・土曜日は
【終日エントランス料金が ¥1,000/1D】に!
※各日とも先着100名様までとさせていただきます。

★HM特典その5★
【HMリストバンド着用でドリンク割引!!!】
指紋認証でご入場の方はHMリストバンドGET!
BARにてリストバンドご呈示で
ドリンクがHM価格に!!

HARLEM MEMBER

ご登録はこちら→



The WeekEnd Playlist

Selected by DJ HAL, DJ SAH
from Every Friday Party "PUNCH OUT!!!"



DJ HAL



- 1 Start It Up / Lloyd Banks feat. Kanye West, Swizz Beatz, Ryan Leslie & Fabolous
- 2 Speakers Going Hammer / Soulja Boy
- 3 Moment 4 Life / Nicki Minaj feat. Drake
- 4 She's So Fly / Nelly feat. T.I.
- 5 So Good / Tina feat. Fat Joe
- 6 The Best One Yet (The Boy) / The Black Eyed Peas

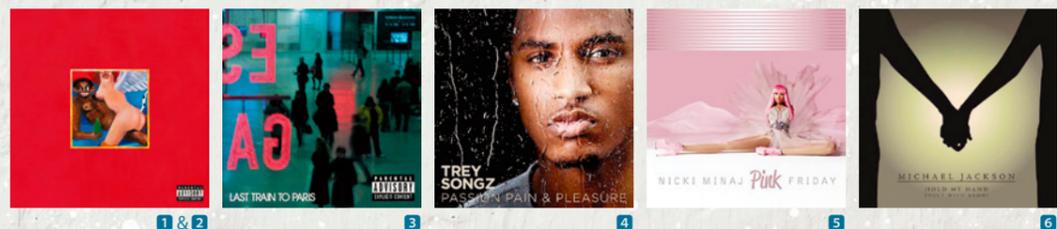
①：とんでもないメンツです！Albumが絶好調のKanye、もはやシャウトだけでもテーマ節が出来るSwizz Beatzを筆頭に豪華過ぎます！曲調はかなりの中毒性を持ったシンセがプリプリ言ってます！HIP HOP MUSTっす！『忍者！川崎〜！』
②：彼も初登場から常に『テーマ節』が出るSoulja Boyさん、昨年はBlowing Me KissesだったりSponsorと女

の子チューンのHITSが多い中、この曲はかなりHIP HOPしてますね〜！冒頭で2枚使いMUST!!! 迫ってくるようなBEATにサイレン音の『抜き』部分もカッコいいです！
③：現在話題沸騰中の彼女!! ALBUMは本当に素晴らしい！その中でもお気に入りの1曲。DRAKEマジックが輝きまくってます！彼が入ると不思議と彼の世界へ連れててくれますね。今回使いまくってる『テーマ節』これは個人的なDJ PLAYでも出して行きたい『個性』だったり『自己主張』な訳で、DRAKEのセンスはお手本になりますね。DJ HARUKIさんの言う『胸キュンチューン』です。現代版The Light / Common的な路線？泣けます。
④：NELLYのNEW ALBUMからアップテンポナンバーです！Get It Shawty / Lloyd路線の疾走感溢れる宇宙系？めちゃめちゃ気持ちが良いですね。こうゆう曲がメインタイムでサラッとかかると上がるって言うよりも少しCOOL DOWNした時間が作れて良いと思います。リリース少なめのT.I.さん、ジワジワ来ますね〜、今年は色々聴きたいです。

⑤：Panjabi Mc feat. Jay-Zのあのネタ使いです！もちろんセットで！サビもみんなで歌えるPOP感満載の一曲、FAT JOEのRAPもこれまた良し！ポコポコしたBEATに跳ねるRAPがフロア栄えますね！姉さん自体はPVを見た所、かなり派手なおネーサンっぽいですが、メイクもファッションもかなりキバツ!!! バシバシした感じが個人的にはちょっと苦手かな(笑)。
⑥：Will.i.Am節がかなり詰まったNew Albumからの1曲！The Time (Dirty Bit)がジワジワ浸透してる中、あえてこの曲をPush!!! シャアツのオーマイガー的な要素やBoom Boom Powのエッセンスも感じさせる中、サビが2011年の最初にふさわしいと個人的に思いゴリ押し『Celebrate! Celebrate! Celebrate!!』。

新年明けましておめでとうございます！今年からPunch Out!!! がリニューアル！皆さんと一緒に楽しい空間を作りたいと思いますのでどうぞ宜しくお願いします！

DJ SAH



- 1 All Of The Lights / Kanye West feat. V.A.
- 2 Dark Fantasy / Kanye West
- 3 Someone To Love Me / Diddy feat. Dirty Money
- 4 Unusual / Trey Songz feat. Drake
- 5 Moment 4 Life / Nicki Minaj feat. Drake
- 6 Hold My Hand / Michael Jackson feat. Akon

明けましておめでとうございます。今年もPUNCH OUT!!! としてDJ SAHを宜しくお願いします！さあ今年1発目のPLAY LISTは…やっぱりKANYE WESTでしょ〜！毎回思うけど、彼のアルバムは間違いなく

その時代の最先端を行ってます。もちろん今回も彼の才能を思う存分堪能できる1枚になってますよ〜。その中から2曲をピックアップしてみました！イントロからはまったく予想できない展開になっていく①。目まぐるしく変わっていくトラックに引き込まれてあっという間に曲終わっちゃいます…ネクストレベルな1曲！そんな①とは対照的な②。これぞHIP HOPと言う様なワンループに思わず首振っちゃいます！が、それだけじゃ終わらないのがカニエさん。天才っす！とにかくアルバム通して聴いて欲しいです！
③：最近精力的に活動しているDiddyさん。②と同様にレトロ感が逆に新しい感じがします。2011年はこういうのが流行になっていくんですかね〜？ やっぱ時代は回るとは思いますが〜！
④：リリースすればHITしてるんじゃないかっていう

Trey Songz! ALBUM "Passion, Pain & Pleasure" からの曲です。叩きつけるドラムが心地いい〜。ドカンと盛り上がる曲ではないですが、色んな時間帯に使えるんです。heat it up, Beat it up!!
⑤：最近CLUBでニッキーの声を聴かない日はないですよ〜？ この曲もジワジワとチャート上がってきてます。今回も彼女が韻を踏む時の抜きは健在！リリック覚えてみんなでキックしよう〜 Yes! Yes! Me! We!
最後はALBUM "MICHAEL" からの⑥。歌い出して“この人生は永遠には続かない”って歌ってるのが何だか切なくなります〜。純粋に心温まる名曲です。AKONとの絡みもパッチリ&PVもいい感じなんで、ぜひチェックしてみてください！

天国と地獄 ~BABAマラソン~

Written by BABA (HARLEM)

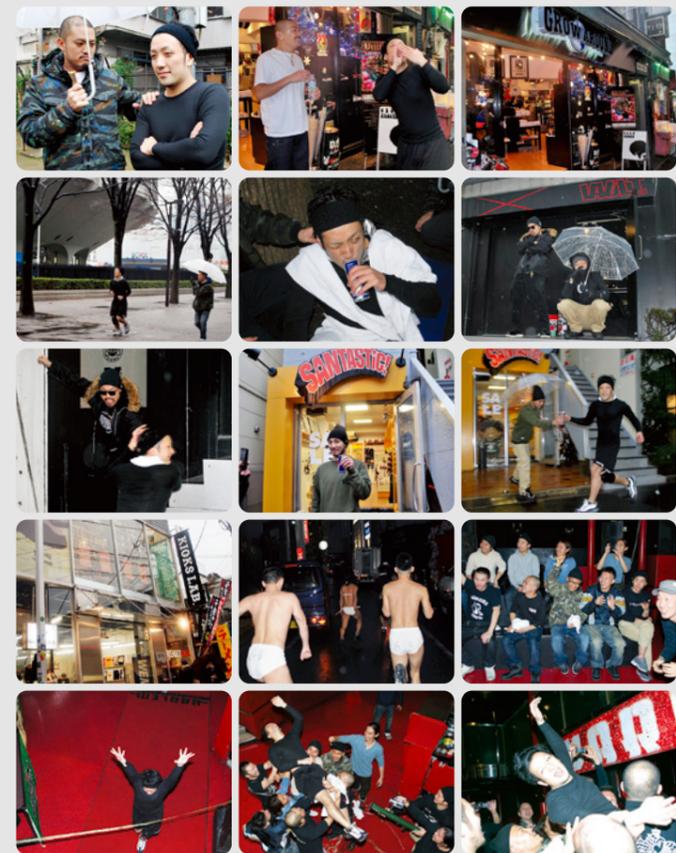
12月某日。大雨で凍えるように寒い日。そんな最悪の日が今回の企画の撮影日。『天国と地獄』~BABAマラソン(通称・ババソン)~。思い返せば4ヶ月前。HARLEM MAGAZINEのファッションコーナー『What's Crackin'?』の打ち合わせ中に起こったひょんな無茶ぶりが今回のお話の始まり。説明すると僕(BABA)が渋谷~原宿の日頃お世話になっている洋服屋さんに給水ポイントに、円山町→宇田川町→代々木公園→表参道→原宿→明治通り→渋谷駅前→山家→ランプリングストリート→HARLEM→BX CAFEというコースをマラソンするというもの。

スタートは円山町の公園。いざスタートしたもののランニングマンみたいな格好で道を通るだけでも恥ずかしい。しかも走ってる所を先輩達がカメラを回しながら追いかけてくる。そんな姿を通行人が見て「何だ? 何だ?」と振り返る。何でこんな事をしなければ(笑)。それでもこの企画、フタを開けてみれば自分の中では最高の思い出になるものでした。昔、バイトで稼いだお金を全て洋服に使っていた学生時代、有名なショップの店員さんは僕の中ではまさにカリスマでした。その方々が自分が走る企画に出てくれる。本当に贅沢な話です。『GROW AROUND』、『Kicks Lab.』、『VAULT』、『Santastic!』のSTAFFの方々、撮影にご協力いただき本当にありがとうございました！

あと忘れちゃいけないのが最後のゴールシーン。HARLEM STAFF全員に祝ってもらいました。とんでもないテンション(笑)。けど嬉しかったです(ちょっと感動)。本当にSTAFFもありがとうございました！近日公開される動画では是非ご覧ください！ゴール直前ではあの謎のお笑いグループも…。

さて今回の『天国と地獄』、『マラソンなんて…』と思っていたけれど、よく考えれば本当に幸せなこの企画。こうなったのも自分の時いた種が原因ですが、一見嫌な事でも感謝する気持ちを持つ事で自ずとプラス思考になるものですね。もちろんここまで僕の事を知らないのに読んでくれた方にも本当に感謝です！とまあちょっと真面目な感じにはなりましたが、本当に今回の動画は予想外に楽しいと思います(笑)。ドジャ降りの休みの日にこんな事やっちゃうHARLEM STAFFって面白いでしょ(苦笑)?

『天国と地獄』~BABAマラソン~。この無謀な企画から何かが起こる事を願って今回のこのコラムは終了とさせていただきます。BABAでした。ではまた来年!?



HARLEM 3RD FLOOR BXCafe

DR. JeeKahn's 2F, 3F, 2-4 Maruyama-cho, Shibuya-ku Tokyo, 150-0044 JAPAN Phone. 03-3461-8806 e-mail. otaken@harlem.co.jp

● ご注意 ●
※HARLEMでは未成年の方のご入場は固くお断りしております。
※ご入場の際には、写真付の身分証明書の提示をお願いしております。予めご了承下さい。



MONTHLY "HARLEM MAGAZINE"

SPIT'EM OUT!

"It's Absolutely Raw"

This Magazine gives y'all Hip Hop Headz the Real Words from the Real Scene...

Volume.034・Issue.161・JAN. 2011

Publication: Otanoshimi Kenkyujo Inc. 6F, 2-1-10 Ebisu-minami, Shibuya-ku, Tokyo 150-0022 Japan Tel. 03-5768-4910 Fax. 03-5767-4912 e-mail. otaken@harlem.co.jp

Editor in Chief: Atsushi Nukazawa Editor: Akiko Sasaki, Nobuhisa Mikasa, Shoki Sato Art Direction & Design: Takashi Wakamatsu-Camel D.F.-

Special Thanks: DJ Ken-Ske / MISHKA / SANTASTIC! / DJ Mike-Masa, DJ Alamaki / DJ Tama / Showkix / Takuan / UmusicJapan / Takeshi Hasegawa / Yas 5 / DJ Hai, DJ Sah / GROWAROUND, KicksLab., VAULT / Ya-man Hirota / BABA / Kohei Tamura & All HARLEM Peoples

Contents & Design may not be reproduced without the express permission of the Publisher. ©2011 Otanoshimi Kenkyujo Inc. All rights reserved. Printed in Japan.